

第5回エコの寺子屋

～ 出張版・若生の森を呼吸しよう ～

できることからはじめよう。

平成22年5月29日(土)・30日(日)

会場：京都大学フィールド科学教育研究センター
森林ステーション 若生研究林

定員：15名(先着順)

参加費：1,000円(交通費・宿泊費を除く)

第5回エコの寺子屋

2010. 5. 29 (Sat) ~ 30 (Sun) @ 芦生研究林

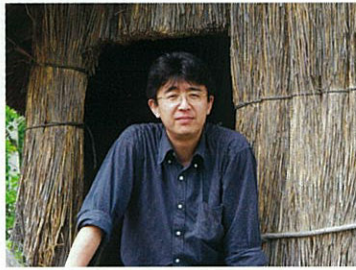
長い冬の眠りから目覚めた森で深呼吸ひとつ

毎回身近なテーマから環境について考えるエコの寺子屋。

今回は、手つかずの自然が残る広大な天然林、通称“芦生の森”を散策し、固有の植物や、自然の変化などについて学びます。木を運ぶトロッコの軌道や、周辺には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されたかやぶき屋根の並ぶ風景なども見られ、昔ながらの文化にも出会える非日常的な2日間。

新緑の芽生えとともに湧き上がる森のパワーを感じてみませんか？

講師紹介



京都大学フィールド科学教育研究センター 里山資源保全学分野 准教授

専門は森林資源利用学で、特にGPS、GIS、リモートセンシングデータなどを用いて、林地に適した森林管理手法を考える「精密林業」をテーマとした研究を行っている。

近年は森林管理における育林、伐出、流通に関するシミュレーションモデルの開発などにも取り組んでいる

長谷川 尚史

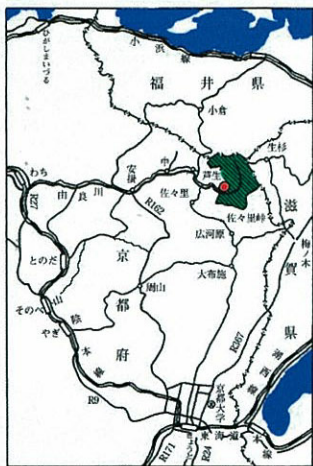


京都大学農学研究科 講師

ニホンカモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマなどの野生動物による被害問題を対象に、自然科学、社会科学の両面から、人間と野生動物との共存の道筋をどう見つけるかという視点で取り組んでいる。具体的な被害としては、ニホンカモシカ・ニホンジカによる幼齢造林地被害、ニホンジカによる自然植生への影響、ツキノワグマによるクマ剥ぎ被害などを対象としている。京都府ではシカ肉利用の推進事業にも関わっている。食害防除ボランティア団体「かもしかの会関西」代表。

高柳 敦

アクセス



所在地：京都府南丹市美山町芦生

<お車でお越しの場合（京都市内より）>

- 1) 鞍馬方面より府道38号線を北上 【約90分】
- 2) 国道162号線を京都・高尾方面北上→右京区京北→美山町 【約80分】
- 3) 国道9号線→沓掛IC→京都縦貫道→園部IC→19号線→日吉町→美山町 【約90分】

<高速バスでお越しの場合>

京阪京都交通 美山ネイチャー号

阪急桂駅東口 ⇄ 自然文化村 ※お席に限りがございます

<お申込・お問合せ先>

特定非営利活動法人エコロジー・カフェ 関西事務所

TEL：075-344-8067（平日9時～18時）

Mail：kansai@ecology-cafe.net H P：http://www.ecology-cafe.net/